ＣＳアンケート調査結果の概要（小中高教職員）

広尾っ子応援団本部

平成３０年度との比較で、回答の分布に変化があったといえる項目は次のとおりです。

次ページ以降にすべての項目を掲載しています。

（肯定的な回答が増加し、否定的な回答が減少した項目）

1. 子どもの学力や生活指導に関して、地域の力を信頼している
2. 学校では、地域の人を招いた授業が多く行われている。
3. 学校の「育てたい子ども像」に地域の意見が反映されている
4. 学校には、教育に関する地域の意見を積極的に聞く係が置かれている
5. 学校が地域に支援を求める際には、担当となる教職員を配置している
6. 学校では、教職員が住民と一緒になって教育を考える場がつくられている
7. 地域が、学校の運営に関して校長の方針を承認する権限をもつ
8. 地域が、学校の教育に関する重点目標を承認する権限をもつ

（肯定的な回答が減少し、否定的な回答が増加した項目）

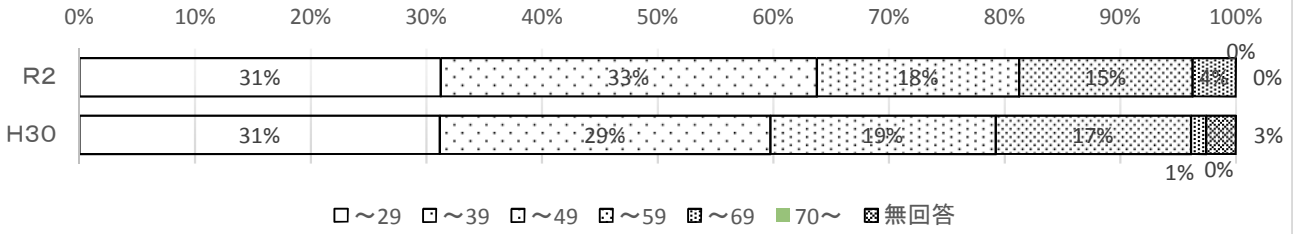
ありません

学校と地域に関するアンケート調査結果（教職員）

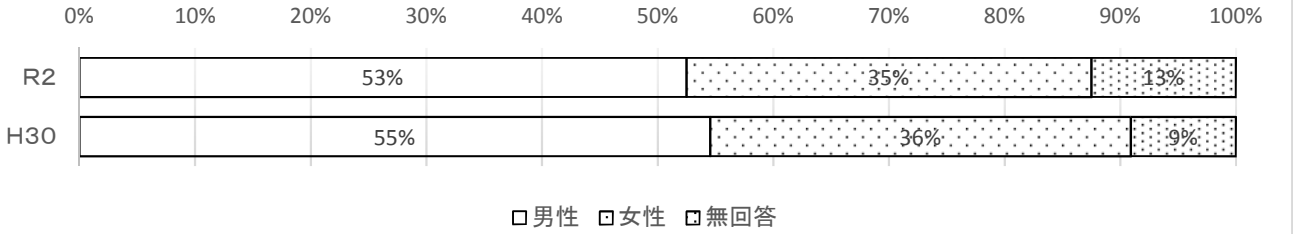
広尾っ子応援団本部

（変化があった項目には※印を付してあります。）

年齢

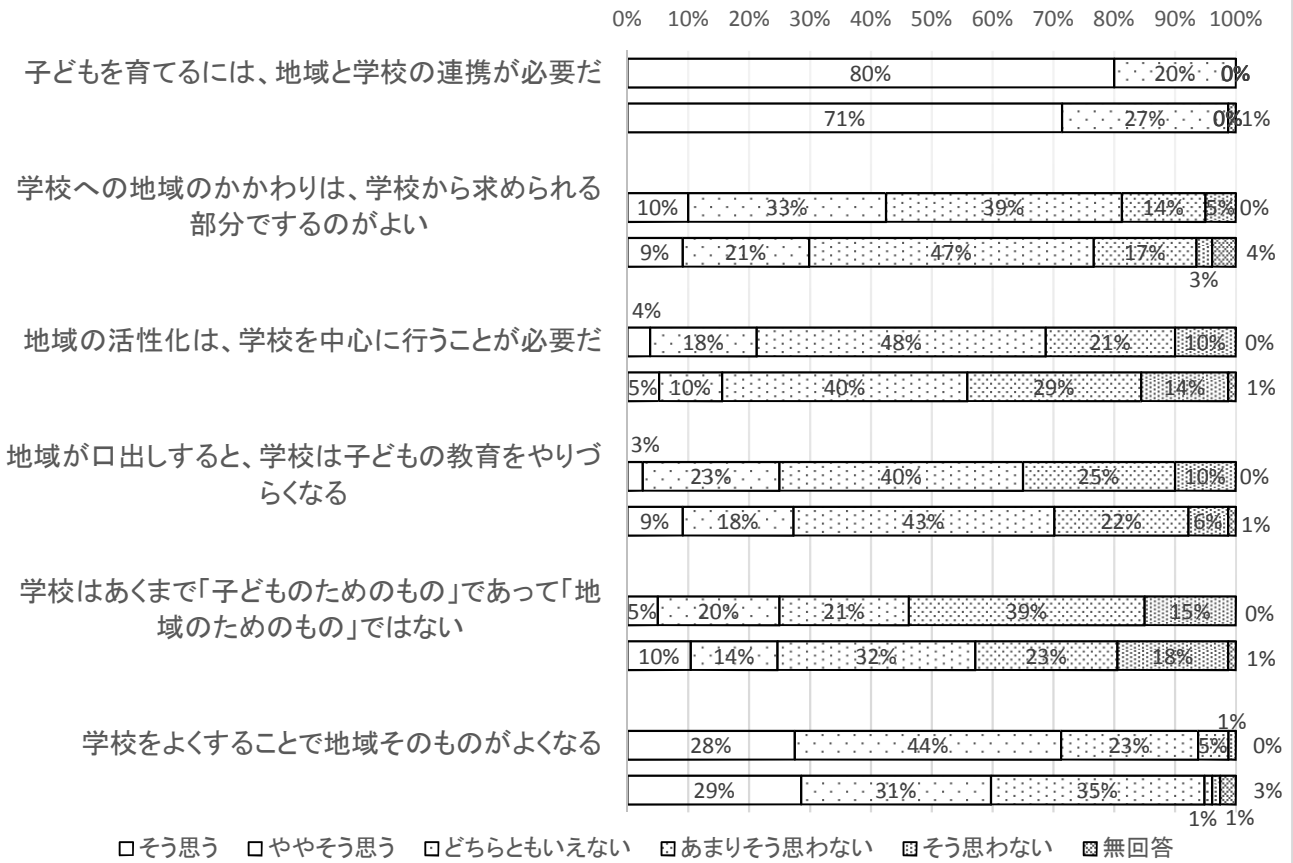


性別



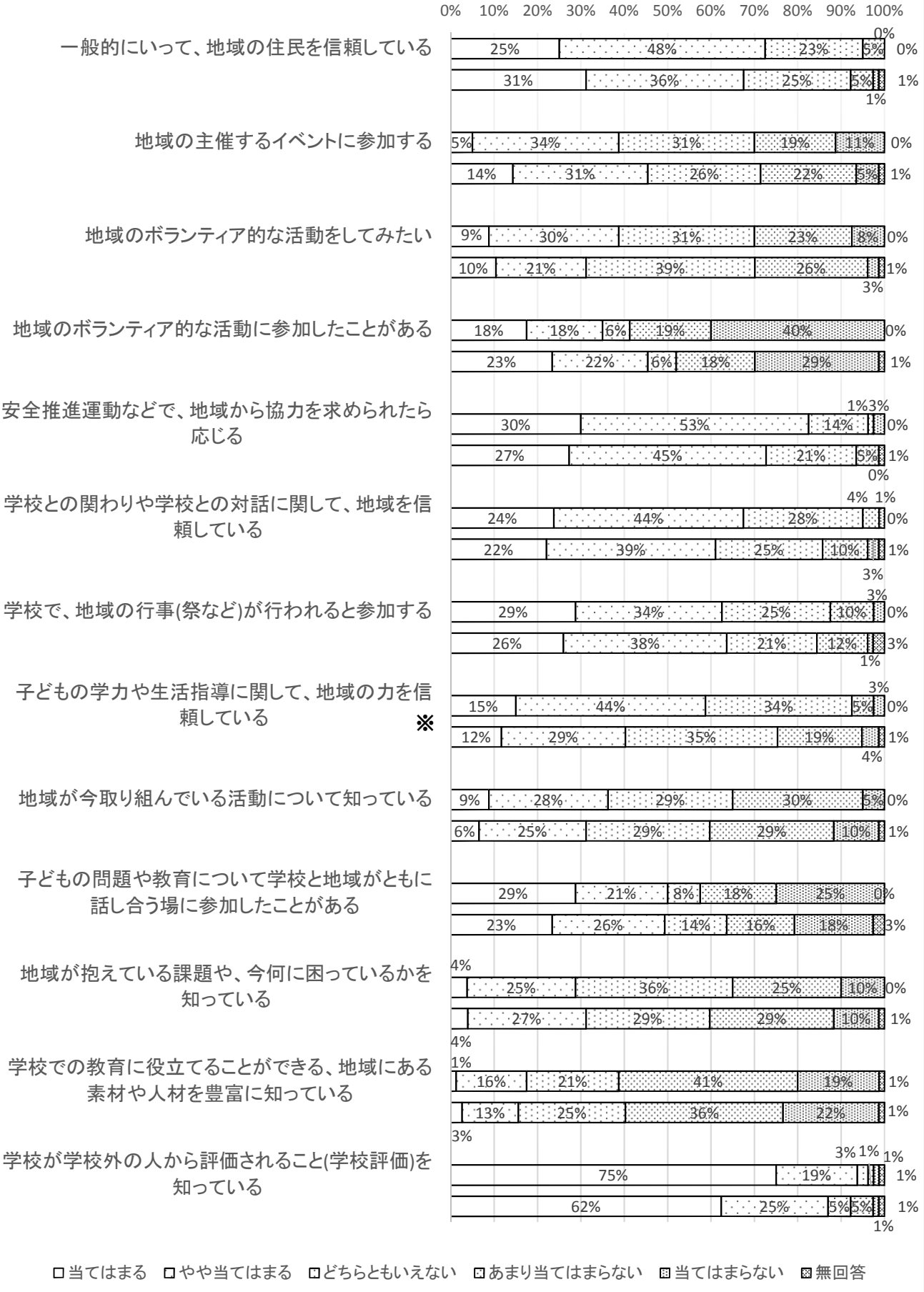
地域と学校の関係

（上段：令和２年度　下段：平成３０年度）



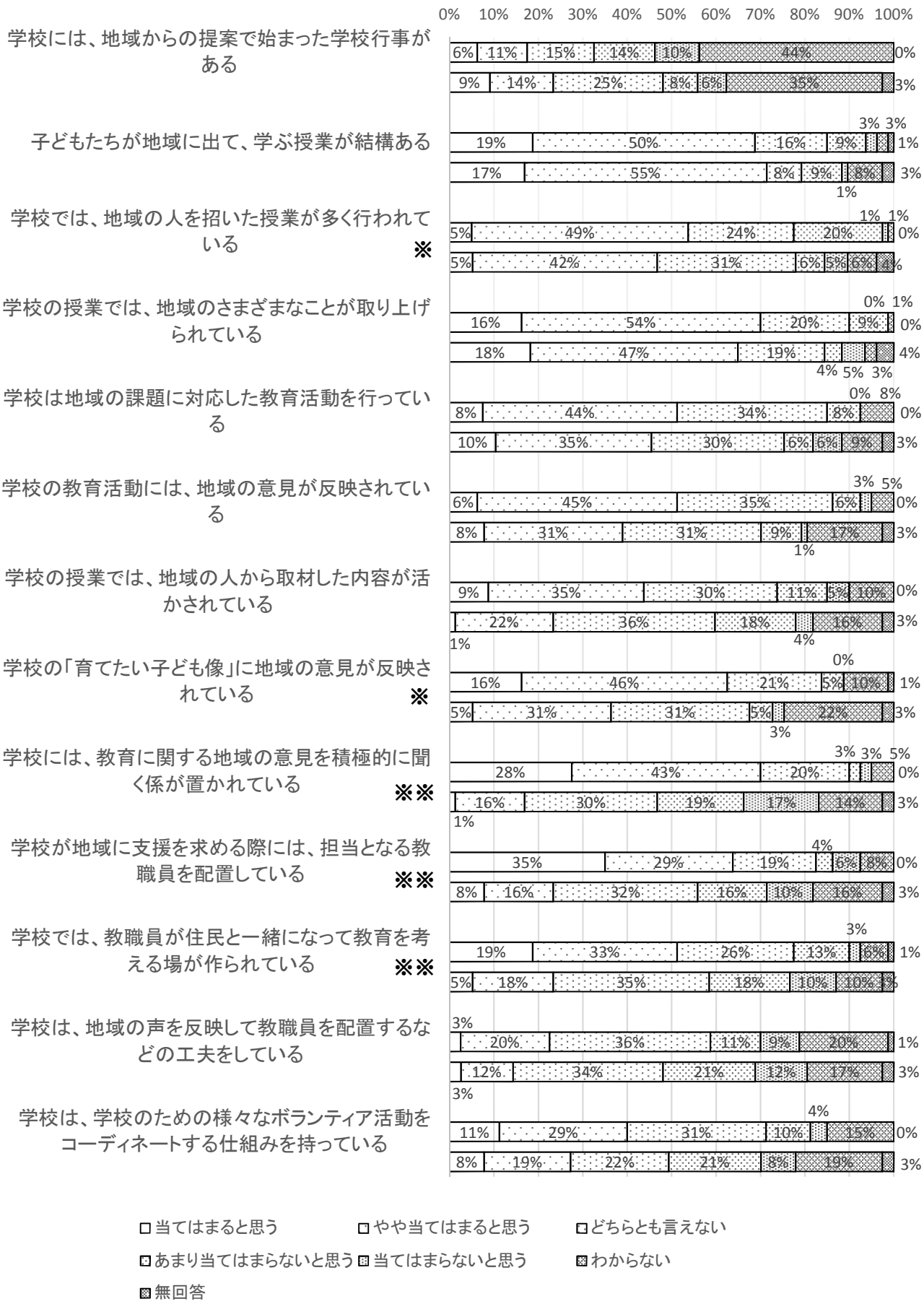
あなたと地域のかかわり

（上段：令和２年度　下段：平成３０年度）

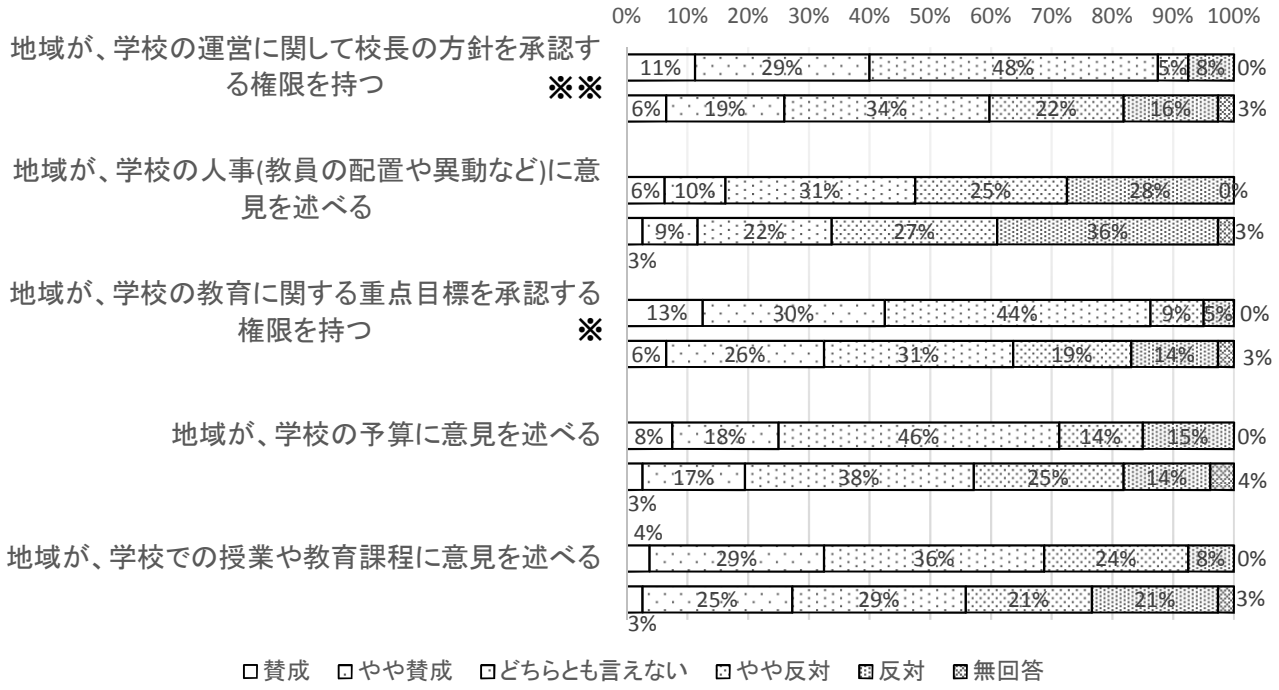


勤務している学校

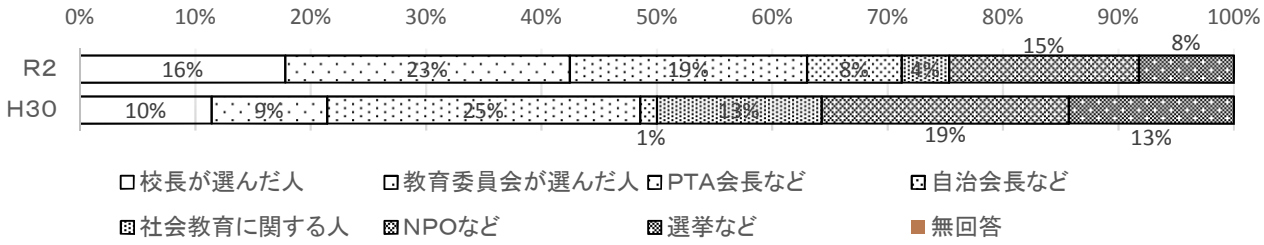
（上段：令和２年度　下段：平成３０年度）



地域が学校の運営に携わる仕組み（上段：令和２年度　下段：平成３０年度）



運営に携わる住民の代表



平成３０年度町民アンケートの概要

実施期日	平成３０年４月～５月
方法	各町内会配布返信用封筒で回収（地域）
	学校で配布・回収（教職員）
質問内容	住民用　　４０項目
	教職員用　４０項目
配布数	３、４００世帯（平成３０年５月現在）
回答者数	住民　　６８９人（２０．３％）
	教職員　小中７７人（１００％）
実施	広尾町教育委員会管理課

令和２年度町民アンケートの概要

実施期日	令和２年１０月～１１月
方法	広報折込み返信用封筒で回収（地域）
	学校で配布・回収（教職員）
質問内容	住民用　　４０項目
	教職員用　４０項目
	（平成３０年アンケートと同じ）
配布数	３、２８５世帯（令和２年１１月現在）
回答者数	住民　　集計中
	教職員　小中高８０人（１００％）
実施	広尾っ子応援団本部